

『外へ行こう』

4月、桜が綺麗に咲いてくれました。魚入神社や草井小学校のソメイヨシノとはなえくぼ江南の枝垂れ桜、散歩に出れば自然と桜が目飛び込んできます。遠くの花見スポットも良いですが、日常的に何気なく眺める桜も良いものですね。はなえくぼ江南の敷地内には色々な花が植えられています。春になるとそれらが一斉に咲き開きます。ちょっと外へ出て、花をチョンと摘んでホーム内に飾って楽しむ利用者さんもいます。本当にこの季節は玄関から少しだけ外に出るだけでも楽しくなってしまう。



『田 楽』

何年ぶりでしょうか、恒例だった田楽パーティーを行いました。炭の焼ける匂いに胸が踊り、お味噌の焦げる香りにテンションMax!! 豆腐を焼いて味噌ダレを付けただけの料理ですが、本当に美味しいから不思議ですね。

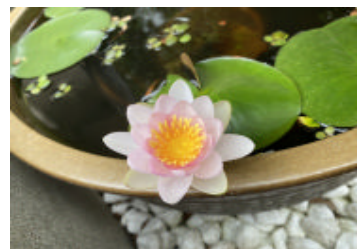
皆でワイワイすることは本当に楽しい時間でした。豆腐に菜飯に、ちょっぴりお肉。皆でお腹いっぱいになるまで堪能しました。



『睡蓮の花』

睡蓮鉢の睡蓮が植えて初めて花を付けました。根っこの周りに肥料をたっぷり与えないと花は咲かないと、説明書きにあったので諦めていたので、本当に驚きと喜びでいっぱいです。何色の花をつける苗だったかを忘れるぐらい、何年も前に植えました。ようやく可愛らしい花を披露してくれました。

本当に可愛い花ですよ。メダカたちも嬉しそうに元気に泳いでいる感じがします。



『食中毒にはご注意を』

我が家のでできごとなのですが、前日の晩ご飯の残りの煮物を翌日の晩ご飯にもう一度食べようと準備しました。二口目までは食感がヌメヌメしてるなあ程度の違和感がありましたが、味に違和感は感じられませんでした。三口目に納豆の風味を感じて、流石にこれはダメなヤツと思い、しっかりと器の中身を観察すると、煮物の具材には似つかわしくない糸ひきをしっかりと見ることが出来ました。幸いにも、翌日身体へのダメージは感じられませんでした。繁殖していたのが納豆菌で良かったとホッと胸を撫で下ろしました。

これから高温多湿な食中毒のシーズンが到来します。食材はしっかりと冷蔵、冷凍保存をして下さい。冷蔵庫がパンパンになっていると、十分に冷やされないことがあるのでご注意を。加熱調理をしてすぐに食べることで、食中毒のリスクは下げられると思います。安全安心で楽しい食卓ライフをお過ごしください。

『気持ちに寄り添う対応を』

認知症になって分からない事が多くなっても、本人の感情はしっかりと残っています。失敗すれば落ち込みますし、理不尽に責められれば当然の様に腹がたちます。楽しいことがあれば喜び笑顔を見せてくれますし、悲しいことがあれば涙を流します。認知症ケアで大変なことはBPSDへの対応です。BPSDは認知症の直接的な脳の機能障害と、認知症の人に残された感情から引き起こされます。例えば、財布を自分で箆笥にしまったが、そのことを忘れてしまった場合、箆笥に財布をしまった事を忘れる(脳の機能障害:記憶障害)と、財布が無くて困る、焦る、怒りがこみ上げる等(感情)が基になって「財布を誰かに盗られた!!」と怒って訴えに来ます。そして不完全な記憶を、自分の納得ができるように都合よくつなぎ合わせ犯人を推理して、「〇〇が盗ったに決まってる!!」となってしまう。ここで本人が財布がなくて困りも焦りも怒りも感じなければ、「財布を誰かに盗られた!!」とはならず、財布が無いわねえとノホホンとしています。実際財布が無いことに気が付けばめっちゃくちゃ焦りますが。

この様に介護者に苦しみを与える認知症の人の感情。しかしその反面、介護者に喜びも与えてくれます。ケアの質が良ければ苦しみよりも喜びを多く与えてくれます。認知症の人にどんな感情を抱かせるのか、そこに認知症ケアの本質があると思います。

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。
次回は、はなえくぼ扶桑便りです。どうぞお楽しみに!



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110
グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地
(0587) 52-3808
はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています